



## 自然に即した暮らしの中で 独自のビールを造る

宇宙カンパニー合同会社  
代表

楠瀬 正紘さん

移住先／北杜市高根町

「私は若い頃から世界中を旅していて、北杜市も旅で訪れたんです。その時見たこの地の風景に心引かれ、平成21年に友人らと移住してきました。農作物を楽しく育て、自給自足をしようと、まず無農薬で米や野菜を作り始めました。この地域には有機農業で良いものを作っている人が多いので、それらをもっと発信したいと思いつつ、『わとわまつり』や『ワンダフルベジタブル』というオーガニックイベントを仲間たちと開催するようになりました。そんな背景もあり、オーガニックが進んでいて、ファーマーズマーケットも盛んなアメリカ西海岸に視察に行き、そこでクラフトビールに出合ったんです。オレゴン州ポートランドのパブで、30種類もあるビールの中から10種類を飲み比べてみたのですが、どれも個性的な味で驚かされました。中でも私はIPA（インディア・ペールエール）というとても香りが良いビールが気に入り、それがホップの香りだと知りました。また、パブはとてもスタイリッシュで、コミュニティションの場としても優れていると感じました。私は以前から食や環境に関する活動をしていて、『明日起きるのが楽しみになるような毎日にする』ということを一番の目標に

### — 山梨への移住相談はこちらへ — やまなし暮らし支援センター

専門相談員が常駐し、山梨への移住や就職について、ワンストップでお手伝い。移住セミナーや各種イベントも開催しています。

#### ■8/5(日)中央日本4県合同移住セミナー

..... 東京交通会館 3階 グリーンルーム

#### ■9/8(土) オール山梨移住セミナー・相談会

..... 東京交通会館12階 カトレアサロン

東京都千代田区有楽町2-10-1

東京交通会館3F NPOふるさと回帰支援センター内

TEL.03-6273-4306 FAX.03-6273-4307

E-mail: yamanashi@furusatokaiki.net

利用時間: 火~日曜日 10:00~18:00

やまなし暮らし 検索



手作りした建物で、不定期ながら週末に「うちゅうパブ」の営業も始める予定。

「うちゅうブルーイング」は、私たち自身が宇宙の芸術表現の一部となり生きる、そういう気持ちを込め名付けました」と楠瀬さん。



うちゅうブルーイング

北杜市高根町蔵原937番地1 <http://uchubrewing.com>



しています。クラフトビールによって、それが実現できるかもしれない、そう思ったのがブルワリーを立ち上げたきっかけです」

「帰国してまずホップを植えました。ここ北杜市はかつてホップの産地でしたが、今でも後世に残しているところとホップの栽培を続けている人がいるので栽培法を学ぶこともできました。また、委託醸造から始めたビール造りですが、やはり自分で全てを手掛けたいと思い、甲府市にあるアウトサイダーブルーイングの丹羽さんの下で研修をさせてもらい技術を身に付け、製造免許を取得。今年1月には自社の醸造場も完成しました。

現在、醸造場の近くの畑で20種類のホップを育てています。ホップは、ビールの苦味、味わい、香りを左右する非常に重要な原料ですから、自園だけでなく、地域や世界中から魅力的な原料を見つけて使っていきたいと思っています。そして、うちゅうブルーイングらしいビールを造っていきたいです」